[再生する]

最後のトレーニング計測データを再生することができる.再生するには,[再生ボタン]を押す. 最後まで再生するか,[停止ボタン]を押すと終了する.

停止中	経過時間:72秒	
生テータ]脳血流量の変化 左側- 右側-		
		0.050
		<b>L</b>
(フィルタ後データ)脳血流量の変化		-0.050
		255 📩
		- 1
013	1	0 -
		100 📩
	<b>A</b>	60 📩
トレーニング用語+測パラダイム設定		
レスト 12 sec タスク 12 sec 3 回計測する		
L1>. MB984 正作出版。		mina



## 4. 判別分析について

判別分析のパラメータの設定,判定説明を行うときは、データ計測画面のコンボボックスで判別 分析を選択する.

人力信号正常	
	0.02
	-0.02 -
信号 手法 単別分析 マレム株出 ロード マレム株出	60
	<ul> <li>C フィードパック</li> <li>計測回数</li> <li>12 3</li> </ul>
	人力復尊正栄

[判別分析の設定をする]

判別分析の設定を行うには、データ計測画面において、手法が「判別分析」の状態で[設定]を押し、判定パラメータ設定(判別分析)画面を表示する.

KokoroGatari [データ計測]			
停止中	入力	信号正常	接続
<sup>函</sup> 血渍量の変化 左側一 右側一			0.02
			-0.02
R18			100
81/2010-	信号状態:		60
音十.利容音 北大地 :		<ul> <li>NOサンプル</li> <li>↑ 判定モード</li> <li>↑ 2ch合成</li> </ul>	, 「 フィードバック
信号確認 プレスキャン開始 計測時台	—————————————————————————————————————	- 2ch合成計測パラダイム- レスト タスク 12	計測回数 12 3
		トレーニング	閉じる

[判別分析手法を選択する]

判別分析コンボボックスから使用する判別分析手法を選択できる.デフォルトの判別分析手法は 4種類あり、表示される図や設定できるパラメータが異なる.

No.	判別分析手法	パラメータ
1	簡易分析(線形)	なし
2	簡易分析(マハラノビス)	なし
3	ステップワイズ	Pin, Pout
4	サポートベクトルマシン	C,γ逆数



[簡易判別分析(線形), 簡易判別分析(マハラノビス)]

判別分析手法が, 簡易判別分析(線形),簡易判別分析(マハラノビス)のとき, スコア図と, 散布図 1つが表示される. 設定できるパラメータはない. 以下の画面は線形の例.



[ステップワイズ]

判別分析手法がステップワイズのとき,スコア図,散布図の表示は,ステップワイズにより求められた独立変数の数によって異なる.

求められた	スコア図	散布図
独立変数の数		
0	非表示	非表示
1	表示	非表示
2	表示	1つ表示
3	表示	3つ表示
4	表示	6つ表示

表示される図



パラメータ(ステップワイズ)

No.	パラメータ	概要
$\bigcirc$	Pin	変数取り込みの有意水準
2	Pout	変数除去の有意水準
3	2ch 合成パラメータ	2ch 合成処理で用いる線
		形結合係数
4	サンプリング	ダウンサンプリング数

[サポートベクトルマシン]

判別分析手法がサポートベクトルマシンのとき、スコア図のみ表示される.



パラメータ(サポートベクトルマシン)

No.	パラメータ	概要
1	С	サポートベクトルマシン係数
2	γ逆数	サポートベクトルマシン係数
3	2ch 合成パラメータ	2ch 合成処理で用いる線形結合係数
4	サンプリング	ダウンサンプリング数

[判別分析の設定画面で一覧表示するサンプルデータを指定する]

サンプルデーター覧に表示する日数の指定を行うことができる. 過去何日分表示するかを入力し, [リスト更新]を押す.0日分としたときは、当日のデータのみを表示する.



サンプルデータを判定に使用するには、区分を「使用中」にする.データ計測で取得した YES サンプル,NO サンプルデータは、区分がデフォルトで「除外」」になっているため、下記手順に従 い区分の変更を行う.

No.	区分	判定	説明
1	使用中	使用	判別分析で使用する計測データ
2	除外	不使用	新規計測した計測データ.判別分析では使用しない

区分を変更するサンプルデータを選択し、ダブルクリックする.



区分選択画面が表示されるので、判定に使用するサンプルデータの区分を使用中に変更し、[OK] を押す.

区分選	択一
• 使	ጠዋ ያት
	المارين الم

区分選択を行ったサンプルデータは、一覧表示の区分が変更される.区分の変更を行うと、スコ ア図、散布図の表示が自動更新される.

No.	サンプルデータ	区分
1	20100219142713Y.dat	使用中
2	20100219143014Y.dat	除外
3	20100219144031Y.dat	使用中

[判別分析のグラフに表示するデータを変更する]

スコア図,散布図に表示するサンプルデータを,区分ごとに表示・非表示の変更ができる.非表示にしたい表示区分がある場合,非表示にしたい表示区分のチェックを外す.チェックを外すと,スコア図と散布図の表示が自動で更新される.

以下の画面は,表示区分の除外のチェックを外し,区分が除外のサンプルデータを非表示にした もの.



設定の保存は、上書き保存と別名保存がある.上書き保存は、既存の判別分析手法のパラメータ を変えるときに使う.別名保存は、同種類でパラメータの異なる判別分析手法を作成するときに使う.

設定を上書き保存する場合

判定パラメータ設定(判別分析)画面で設定を行ったのち、[閉じる]を押す.



設定の変更があった場合,以下の画面が表示される.画面には変更された項目の一覧が表示される.[はい]を押すと設定が保存され,データ計測画面に戻る.



別名保存する場合

判定パラメータ設定(判別分析)画面で設定を行ったのち,[別名保存]を押す.

P YES ▲ NO (YE-1) 4 ▲1 ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓	大市区分 (使用中 Г 除外)
•	日付指定 本日:2010/02/19 過去 0 日分 <u>リスト更新</u>
0.863 *3 0.73 1.45	YESサングル
4 4 4 4	No.         サンプルデータ         区分           1         201002191427137.dat         (使用中           2         201002191430147.dat         除外           3         201002191490137.dat         使用中
0.05 VAER 1	N0サンプル
分析手法オプション	No. サンプルデータ 区分
999合成する 「 銀色データ含める 59 <sup>-97</sup> 0.5 右 [ 0.5	1 2010021914/2749N.ddt 使把用中 2 201002191432N.ddt 除外 3 20100219144109N.ddt 除分
自執計算	
判定規注定開始	別冬保在間にる

保存する設定名の入力画面が表示されるので、テキストボックスに名前を入力し、[OK]を押す.

okoroGata	ri [名前のフ	(力]	_		X
名前		10			_
簡易分	阶析(10/02/18	3)			
	ОК	$\mathcal{D}$	キャンセ	214	
			_		

保存されると、以下の画面が表示されるので、[OK]を押す.



アクティブな判別分析処理により,指定された計測データのスコア描画,散布図描画を行う.判 定パラメータ設定(判別分析)画面を開くには,データ計測画面において,手法が「判別分析」の状 態で[判定説明]を押す.

all and a second se			and all all all all all all all all all al		
停止中		入力1	信号正常	接続	
血透量の変化 左侧一 右侧一				0.02	1,1,
				-0.02	1.
19				100	
1,30(19)191	- 判定/行	5x-9		60	11
1.测器试验:	- -	判別分析 	<ul> <li>C NOサングル</li> <li>C 判定モード</li> <li>C 2ch合成</li> <li>C 2ch合成</li> </ul>	י זאי-זיק דו	ック
			レスト タスク	計測回数	0

判定説明を見るにけ	[宏昭]を押] て計測データを選択する
刊疋����������	② 忠   と 1 年 し く 可 朗 ノー ク と 医 八 り る・

131	("E	-1)	10(市区)	
1.23		YES	1.2	
		A NO	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
		● 课程 よ計測データ		
_		_		
			-0.16	
			-0.61 0.74	
-1.23				
0	3	1		
計測データ				
脳血流量の	乾化 左側 右側 -			
		1		
		-		
ファイル名 [		参照		
				[B]:3.

『心語り』のユーザフォルダが開くので,使用する計測データのあるフォルダを開く.計測デー タは,JudgeData フォルダ,JudgeDataHisutory フォルダに保存される.

10 ファイルを開く					
ファイルの場所(]):	📕 HitachiTarou		•	← 🗈 📸 ▼	
Ga	名前	更新日時	種類	サイズ	*
最近表示した場所 デスクトップ DENUSER コンピュータ ネットワーク	Data JudgeData JudgeData Log ModelData	a History at			
	ファイル名( <u>N</u> ):	* dat		•	服(0)
	ファイルの種類(工):	dat		•	キャンセル

使用する計測データを選択して開く.ファイル名はデータ計測した日時になる.また,YESサンプルは末尾にY,NOサンプルは末尾にNがつく.

10 ファイルを開く					
ファイルの場所(1):	JudgeDataYES	i	-	← 🗈 📸 🔻	
Ca	名前	更新日時	種類	サイズ	»
最近表示した場所	2009122	1170824Y.dat		1	
	2009122:	1171154Y.dat			
デスクトップ	2009122	1171800Y.dat			
DENUSER					
コンピュータ					
ネットワーク					
1212 2	7- (1.20)	00001001170004V 4-4			BB/(0)
	ノア1/24(1):	200912211708241.dat		-	1#1\(U)
1	ファイフルの理実現した	Jaat		•	44700

選択した計測データのグラフと,現在の設定における判定が表示される.また,スコア図に,選択した計測データのスコアが,黄色い点で表示される.

		教布回		
1.06	("E-3) ¥ YES NO	0.11	(*E-2)	
-1.06	6	-2 0.32	1.8	
計測データ 脳血流量の変化 左側- オ	5181 - YES 0. N			
ファイル名 2009122117082 <del>41.001</del>	-0.02 [ <b>多</b> 照	45		

	入力值	1号正常	
脳血流量の変化 左側 右側 ー			0.02
NR16		1	-0.02 -
		1	
- \$1,58,96130	利定パラメーター	計測モード	60 -
- \$1,25(9)130	利定パラメーター 手法 利別分析	計測モード G VESサンガル C NOTYプル	60 _
81-30(0) 图1-30(98 1(1))5:	単定パラメーター 手法 単別分析 設定 和定 和定 和定 和定 和定 和定 和定 和定 和 の の	<ul> <li>計測モード         ・ VESサングル         ・ NOサングル         ・ NOサングル         ・ NOサングル         ・ アとれ合成         ・ PAに合成         が別、ドライム         ・     </li> </ul>	60

アクティブな判定分析手法の切り替え、判定分析手法の削除を行うことができる.履歴(判別分 析)画面を開くには、データ計測画面において、手法が「判別分析」の状態で[履歴]を押す.

履歴(判別分析)画面を開くと,以下のような画面が表示される.青く表示(またはグレー表示) されたものが現在選択されている判別分析手法である.この画面では,各判別分析手法の正答率確 認,判別分析手法の切り替え,判別分析手法の削除を行うことができる.

lo.	名前	分析手法	更新(%)	現在(%)	更新日時	選択
	簡易分析(線形)	簡易分析(線形)	50.0	50.0	2010/02/19 14:59:08	
	簡易分析(マハラパス)	簡易分析(マハラパス)	0.0	50.0	2009/12/03 08:50:01	
	ステックワイズ	ステップワイズ	0.0	50.0	2010/01/22 14:47:33	
	サポートペクトルマシン	サポートパクトルマシン	16.7	66.6	2010/02/19 14:53:38	
	ステップワイズ(EMDイルタ)	ステップロイズ	0.0	50.0	2010/01/22 14:47:03	
	スッテプワイズ(単純移動平均フィルタ)	ステップワイズ	0.0	50.0	2010/01/22 14:47:29	
	簡易分析(10/02/18)	館易分析(編形)	50.0	50.0	2010/02/19 14:59:23	選択中